

## 学校沿革史

平成17年4月1日に、飛騨市立山田小学校、飛騨市立神岡東小学校、飛騨市立神岡西小学校の3校が統合し、新たに神岡小学校としてスタートをする。児童数は、4月1日現在で491名。校舎は、神岡西小学校校舎を利用する。統合に合わせて体育館を新築し、3月末に完成する。

平成17年4月6日、神岡小学校最初の始業式及び入学式を、新築したばかりの体育館で挙げる。始業式には、全児童で新しい校歌を合唱。校歌作詞は、神岡町出身のアニメプロデューサー池野文雄氏。作曲は、同じく神岡町出身のかつて日本フィルハーモニーオーケストラのホルン奏者で元高校教諭の倉野昌三氏。また、始業式当日、初めて体育館ステージと外の掲揚塔に校旗が掲げられ、校章を全校児童に披露。校章のデザイン制作者は、校歌同様に神岡町出身の女子美術大学教授上葛明広氏。

校章には、新たに仲間が集い、新たな出発をする神岡小学校であることを踏まえ、次の3つの願いを込めた。

- ・「夢」…一人一人の夢、みんなの夢を大事に育ててほしい。
- ・「友情」…広範囲な地域から集まる多くの仲間達との友情の輪を広げてほしい。
- ・「挑戦」…困難に負けず、自分の目標に向けて突き進んでほしい。

また同時に、三角形の3色の3つの辺は、「山田小学校、神岡東小学校、神岡西小学校がこれまで築き上げてきた伝統」を、3つの山は、「大洞山、流葉山、二十五山に象徴される恵まれた地域の自然」を表して。HKSは、「H:hida」「K:kamioka」「S:school」の3つの頭文字を合わせたもの。全体的にカラフルな色合いは「未来に向けた夢」を、また山模様は、「新たな旅立ちにふさわしい躍動感」を表している。

平成17年	7月	神岡小学校開校記念式典
平成18年	3月	特別支援学級教室(肢体不自由学級)設置工事完了)
平成18年	6月	理科園整備および農機具庫設置(加藤土木奉仕及び寄贈による)
	9~10月	全児童神岡鉄道乗車体験
	11月	ありがとう神岡鉄道フェスティバル参加(3年生)
平成19年	1月	文部科学省指定「豊かな体験活動」小中高交流まどめの会
平成19年		機械室故障により学校プール使用不可能(市民プール使用)
平成19年	7月	校長室及び職員室空調設備設置
平成20年		プールフロア張り替え及び機械交換設置工事
	8月	音楽室フローリング工事
	10月	飛騨地区小中高生徒指導連携強化委員会会場校
平成21年	3月	職員玄関より2階への階段手すり設置工事
平成21年	4月	文部科学省より「外国語における教材の効果的な活用及び評価の在り方等に関する実践研究」の指定
	8月	特別支援学級前トイレ改修工事
	8月	1,2年教室前ピロティ補修工事
	8月	放送室と会議室との間仕切り工事
	8月	旧多目的ホール(平成19年度より少人数教室)を外国語活動教室に整備(電子黒板、パソコン)
	11月	文部科学省指定「外国語活動における教材の効果的な活用及び評価の在り方等に関する実践研究」の中間公表会
	11月	学校ICT環境整備事業により、TV17台、BP6台、BR1台導入
平成22年	3月	国の事業見直しにより「外国語活動指定研究」打ち切り
平成24年	3月	2階男子小便器等に手すり設置
平成24年	8月	パソコン教室、職員用ノートパソコン更新
	8月	北舎3階普通教室床研磨塗装工事
	8月	自動火災報知器更新工事
	10月	飛騨市基礎学力定着支援事業 公表会 【研究主題】「できた!」「わかった!」という喜びの持てる授業の創造
	11月	3階男子小便器等に手すり設置
平成25年	1月	飛騨地区学校図書館教育推進事業 優秀賞
平成25年	4月	平成25・26年度「生きる力をはぐくむ歯・口の健康づくり推進事業」の推進学校として、日本学校歯科医会より委嘱(県内で1校)
平成25年	6月	浄化槽配電盤補修工事(4月末~6月末にかけて手動による管理)
	7月	中央階段2階から3階への階段手すり設置工事
	7~9月	北舎棟屋根大規模改修および庇や外壁の危険箇所改修工事
	10月	第60回岐阜県PTA研究大会にて、「今一度 見つめ直そう親と子の姿 ~親子で決めて親子で実践~」と題して、実践発表
	11月	外倉庫設置(運動会用いす・机の保管、除雪機の保管)
平成26年	2月	第42回JA共済全国小・中学生交通安全ポスターコンクール 学校賞